

思春期の 自傷・自殺の背景



思春期の子どもたちは、心身の変化や人間関係など様々な悩みや生きづらさを抱えています。

自傷行為や不登校、対人関係のつまずきなど、その背景に子ども自身の苦しさやSOSが隠れていることがあります。

本セミナーでは**こころの声**に耳を傾け、よりよい理解と寄り添う関わりのヒントを学びます。



講師

飯島 有哉先生

富山大学
学術研究部人文科学系
講師
公認心理師，臨床心理士。

こども・若者における自傷行為や自殺予防に関する研究を行い，学校現場を中心とした臨床支援および地域での自殺予防教育を実践。

その他に，公立学校スクールカウンセラー，厚生労働大臣指定（調査研究等）法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター 客員研究員。

日時

令和8年12月2日（水）
14:00～1600

会場

和歌山県立図書館
文化情報センター

対象

保健・医療・福祉・教育関係者、
思春期に関心のある方

定員

60名

参加費

無料

申込用
2次元コード



こんな気持ちありませんか？



行動の背景
が知りたい



どんな声掛け
が良いのか知
りたい



思春期のこ
ころの発達につ
いて知りたい



自傷行為を
なぜするの？



信頼関係を築
くヒントが欲
しい

お問合わせ

和歌山県
精神保健福祉センター



073-435-5194



073-435-5193



e0503011@pref.wakayama.lg.jp

令和 8 年 1 2 月 2 日 (水)

令和 8 年度思春期セミナー 参加申込書

和歌山県精神保健福祉センター あて FAX: (073) - 435 - 5193

	お名前	ご所属	職種・資格等	ご連絡先 (電話番号)
1				
2				
3				

講師に聞いてみたいこと等あればご記入ください

▶▶▶ 当日のプログラム

13:30 開場

14:00 開会

14:05 講義

「思春期の自傷・自殺の背景」

富山大学 学術研究部 人文科学系 講師
飯島 有哉 先生

15:45 質疑応答

16:00 閉会

